

収 支 計 算 書

平成22年 4月 1日 から 平成23年 3月31日 まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 特定資産運用収入	200,000	150,410	49,590	
特定資産利息収入	200,000	150,410	49,590	特定資産預金利息
(2) 会費収入	99,104,000	99,104,000	0	
団体基本金収入	3,200,000	3,200,000	0	団体負担金: 20万円×16団体
運営負担金収入	95,904,000	95,904,000	0	会員基本割運営負担金 注1)
(3) 事業収入	98,000,000	114,048,141	16,048,141	
システム利用料収入	66,500,000	83,018,790	16,518,790	IP型システム利用料
情報提供料収入	1,500,000	1,200,000	300,000	情報提供提携団体 注2)
業務促進手数料収入	30,000,000	29,829,351	170,649	i FAX営業促進業務受託費
(4) 雑収入	120,000	128,912	8,912	
受取利息収入	20,000	6,737	13,263	預金利息
雑収入	100,000	122,175	22,175	総会祝儀他
事業活動収入計	197,424,000	213,431,463	16,007,463	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	250,435,000	140,479,233	109,955,767	
レイズ事業費支出	217,835,000	117,065,242	100,769,758	
ハードソフトリース料支出	35,000,000	21,294,878	13,705,122	ハード・ソフト保守料・リース料(携帯用サーバ含む)
I P型使用料支出	7,000,000	6,834,992	165,008	DNSサーバ、タイポグラフィ・B7用紙使用料、フロッピーディスク使用料
FAX回線使用料支出	2,400,000	2,396,111	3,889	NTT FAXアクセス回線料・機器使用料
アウトソーシング費支出	35,000,000	32,268,600	2,731,400	富士通アウトソーシング費用・さくらケースアウトソーシング費用
公報購読料支出	30,000	25,200	4,800	官報
消耗品費支出	650,000	459,073	190,927	FIPデータカセット代、システム関連OA用品類
インターネット運用費支出	2,200,000	1,831,526	215,884	プリンター料、OCN、HPインターネット接続料 注4) 雑支出へ152,590充当
システム改善費支出	78,000,000	8,304,450	69,695,550	現行システムの改善費、次期システム構築費、不動産流通標準情報システム第4版等の対応 注3)
広告宣伝費支出	1,000,000	942,000	58,000	新聞広告掲載料他
指導研修費支出	35,000,000	27,961,205	7,038,795	ヘルプデスク運営費、会員サポート・マニュアル改訂費、研修会補助費
印刷製本費支出	3,000,000	206,550	2,793,450	規程集・マニュアル等作成費
調査研究費支出	6,000,000	4,991,935	1,008,065	リアルタイム公表用・アンケート調査費用・市況データ分析業務
集積サーバ運用負担金支出	3,000,000	0	3,000,000	全国データベース連携等
旅費交通費支出	300,000	254,260	45,740	出張旅費他
通信運搬費支出	550,000	436,872	113,128	データ通信料他
賃借料支出	2,205,000	2,205,000	0	事務所借室料
雑支出	6,500,000	6,652,590	0	CoDen手数料、全国町字ファイル・版權 注4) インターネット運用費支出より152,590充当
委員会事業費支出	11,100,000	4,947,261	6,152,739	
総財委員会支出	600,000	275,770	324,230	委員会活動費用
会員間調整委員会支出	250,000	99,594	150,406	"
倫理綱紀委員会支出	250,000	104,954	145,046	"
研修指導委員会支出	250,000	203,263	46,737	"
レイズ運営委員会支出	2,500,000	1,401,665	1,098,335	" (不動産流通標準情報システム第4版対応、次期システム作業部会含む)
調査研究委員会支出	250,000	183,894	66,106	"
公益法人制度対応特別委員会支出	4,000,000	1,642,431	2,357,569	新公益法人制度対応費
関連団体等委員会支出	3,000,000	1,035,690	1,964,310	レイズ情報等検討委員会、全国データ運営部会等
人件費支出	21,500,000	18,466,730	3,033,270	職員3名、臨時職員1名
人件費支出	19,000,000	16,340,304	2,659,696	給与、賞与、諸手当
福利厚生費支出	2,500,000	2,126,426	373,574	法定福利費(社会保険料)
(2) 管理費支出	30,875,000	24,191,994	6,683,006	
人件費支出	13,000,000	10,389,259	2,610,741	職員2名
人件費支出	11,000,000	8,796,167	2,203,833	給与、賞与、諸手当
福利厚生費支出	2,000,000	1,593,092	406,908	法定福利費(社会保険料・労働保険料)、定期健診
会議費支出	5,950,000	4,489,124	1,460,876	
総会費支出	3,500,000	3,174,097	325,903	会議費
理事会費支出	600,000	353,248	246,752	"
正副会長会議費支出	250,000	189,365	60,635	"
団体長会議費支出	350,000	200,360	149,640	"
監査会費支出	250,000	111,878	138,122	"
その他会議費支出	1,000,000	460,176	539,824	全国指定流通機構連絡会、他機構の視察・懇談費
管理費支出	11,925,000	9,313,611	2,611,389	
旅費交通費支出	2,300,000	1,321,100	937,930	通勤定期代、職員業務上交通費、出張旅費 注4) 諸謝金支出へ40,970充当
通信運搬費支出	1,200,000	822,449	377,551	電話料金、郵便料金、宅配便代
消耗品費支出	1,000,000	874,610	125,390	事務消耗品、文具代
印刷製本費支出	500,000	275,097	224,903	コピー機保守料、書籍代
諸会費支出	70,000	69,600	400	全国公益法人協会準会員年間会費、大阪府社会保険協会費
賃借料支出	2,205,000	2,205,000	0	事務所借室料
諸謝金支出	350,000	390,970	0	税理士報酬(確定申告書等作成料含む) 注4) 旅費交通費支出より40,970充当
公租公課支出	3,500,000	2,581,200	918,800	法人税・府市民税、消費税、印紙・印鑑証明・謄本代
雑支出	800,000	773,585	26,415	退職役員への褒賞、慶弔費、振込料、手数料
事業活動支出計	281,310,000	164,671,227	116,638,773	
事業活動収支差額	83,886,000	48,760,236	132,646,236	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	160,000,000	80,000,000	80,000,000	
システム改善引当資産取崩収入	160,000,000	80,000,000	80,000,000	
投資活動収入計	160,000,000	80,000,000	80,000,000	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	6,500,000	86,469,930	79,969,930	
退職給付引当資産取得支出	1,500,000	1,469,930	30,070	退職給付引当資産へ預入
システム改善引当資産取得支出	5,000,000	85,000,000	80,000,000	システム改善引当資産へ預入 注3)
(2) 固定資産取得支出	125,000,000	39,679,500	85,320,500	
ソフトウェア購入支出	125,000,000	39,679,500	85,320,500	次期システム構築費
投資活動支出計	131,500,000	126,149,430	5,350,570	
投資活動収支差額	28,500,000	46,149,430	74,649,430	
予備費支出	8,755,799	0	8,755,799	
当期収支差額	64,141,799	2,610,806	66,752,605	
前期繰越収支差額	64,141,799	64,141,799	0	
次期繰越収支差額	0	66,752,605	66,752,605	

注1) @300×26,640名/月(22年度)
注2) 大阪府土地開発公社・大阪市建設局・整理回収機構・近畿財務局(22年度)
注3) うち固定資産取得にかかる支出部分については、決算整理にて「2.(2)固定資産取得支出」項目へ振替
注4) 予算超過支出については、会計処理規程41条により中科目間の予算流用を行った。